

幅広い専門知識を
美しい景観・まちづくりに活かして

建築

公共建築課
和田 主任技師

入庁7年目



建築物の安全をとおして魅力あるまちをつくります

現在は公共建築物の新築や改修に係る設計・施工・工事監理の監督業務を行っています。県立高校の改修や研究施設の新築など、多種多様な工事に関わるため、各施設のニーズに応じた柔軟な対応が必要です。自分が監督した建築物が県の施設として今後利用されていくことを考えると、まちづくりの一端を担う重要な仕事だと実感します。建築職の業務は建築指導から営繕工事など多岐に渡ります。幅広い専門知識を持つ技術職として、岐阜県の山と水が織り成す美しい自然や伝統文化を活かした美しい景観・まちづくりに貢献できる人材になることを目指しています。

自身の研究成果と技術支援で
地域産業の活性化に貢献

試験研究

産業技術総合センター
鈴木 主任研究員

入庁8年目



スキルを磨き、地域産業の未来を創ります

製品の種類や営利目的にとらわれずに研究や企業支援を行える点に魅力を感じ、自身の専門性を活かして産業技術総合センターで働きたいと考え、県職員を志望しました。現在はEV向け軽量化部材の開発を担当し、センター所有の各種装置を活用して複合材料の研究を主な業務としていますが、企業からの技術相談や依頼試験、装置の開放利用の対応なども行っています。また、多様な業種の県内企業と連携した製品開発や技術向上に向けた共同研究にも携わっています。こうした自身の研究や多岐にわたる企業支援を通じて広く地域産業の活性化に貢献していきたいです。

電気

東部広域水道事務所
古池 技師

入庁2年目

地域の水需要に応え、産業・都市の発展に貢献します

大学で学んだ電気の知識を活かし、地元である県のインフラを支えたいという思いから電気職を志望しました。現在は、主に浄水場の電気設備の維持管理を担当し、浄水場が正常に稼働するよう機器の点検や修繕の設計監督を行っています。また、水道は常に安定供給が求められることから、異常時にも迅速な対応ができるよう、電気設備だけでなく機械や土木など幅広い分野を勉強して技能を向上させるよう常にスキルアップを目指しています。



水の安定供給のために
スキルアップを目指します



機械

東部広域水道事務所
清水 主任技師

入庁2年目

長期的展望で将来の水の確保にも万全を期しています

民間企業で働いていましたが、故郷である岐阜県のために公共機関の立場から関わりたいと考えていたところ、岐阜県職員の採用案内に、自分が専攻していた機械職の募集があり、思いを実現できるチャンスだと感じ、強く志望しました。現在は、主に浄水場にある機械設備の維持管理、工事の発注や監督業務等を担当しています。まだまだ経験不足ですが、水道という将来にわたる社会インフラをよりよくする政策立案に携わっていきたくと考えています。



水道をよりよくする
政策立案を目指して



知識を深め
技術者として成長したい

化学

東部広域水道事務所
田中 主任技師

入庁7年目

いつまでも清らかで安全な水を供給します

大学で学んだ知識を生まれ育った地元で活かしたいと考え志望しました。現在は、県内11市町に水道用水を供給する県営水道の水質管理業務を担当しています。供給する水が水道法の基準に適合しているか確認するため、最新の分析機器を駆使してさまざまな検査を実施します。職場には、電気・機械など多様な職種が在籍していて他の業務に触れられるため知識の幅が広がります。分析機器研修や研究発表会などの参加も通じて知識を深め技術者としてさらに成長していきたいです。

